

## 目的と目標

- 目的  
PCV内およびRPV内視認のための  
『耐放射線イメージセンサ技術の実現可能性検討』
- 目標  
耐放射線性 2MGy

## 事業の概要と特長

当社固有の技術を活用し、  
耐放射線性に最も優れるイメージセンサである撮像管を提案する。  
本事業の目的に適う技術の実現可能性を見極める。

### 概要

耐放射線撮像管の試作、画像評価および耐放射線性評価  
試作管のカメラへの適合性(動作)確認および映像評価  
撮像管材料の入手性の調査検討  
R&Dの計画

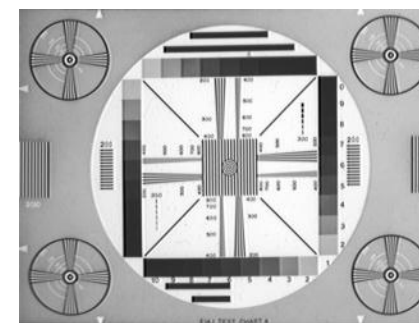
## 得られた成果

- ① 撮像管試作評価  
一次試作（弊社保有材料使用）で良好な映像特性を確認  
  
二次試作（新規購入材料使用）で良好な映像特性を確認  
良好な耐放射線性（2MGy）を確認
- ② カメラでの動作確認および評価  
カメラ：ヘッド分離型、ヘッド直径約40mm  
動作および良好な画質を確認  
直径100mm以下の視覚装置の実現可能性を確認
- ③ 撮像管材料の入手性確認  
サプライヤからの継続供給の可能性を確認
- ④ R&Dの計画  
項目を右の【今後に向けた課題】の欄に記載

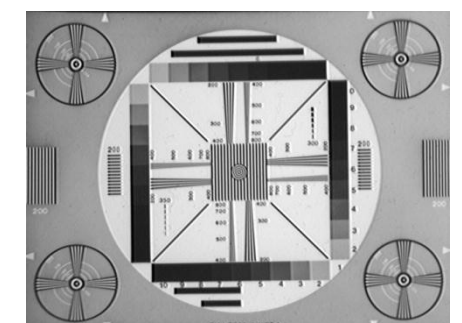
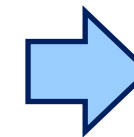


二次試作撮像管

イメージフォーマット：2/3インチ  
集束・偏向：MM（電磁・電磁）  
フェース：ノンブラウニングガラス



照射前の画像



Co60 (2MGy)照射

照射後の画像

## 今後に向けた課題

耐放射線性向上  
画質改善  
工程改善